

Simple GDMT スコアを用いた当院における心不全診療ガイドラインに基づく標準治療（GDMT）の使用実態調査

済生会熊本病院では、医学の発展のため患者さんの診療情報等を使用し、本研究を実施しております。ご質問や利用停止等のお申し出は、「問い合わせ先」へご連絡下さい。

研究の目的と方法

心不全という病気は心臓が悪いために、息切れやむくみが起こり、だんだん悪くなり、生命を縮める病気です。その進行を抑えるために、診療ガイドラインでは、4種類の薬剤による治療が推奨されています。

心不全の症状や副作用発現の有無を確認しながら、使用する薬剤の数や量を調節していきますが、服用できる薬剤の種類や量が多いと、より心不全の進行を抑制することが報告されています。当院におきましても推奨されている薬剤の導入を心掛けていますが、どの程度導入出来ているのか実態は定かではありません。

その心不全の治療の評価基準として2023年にsimpleGDMTスコアという評価方法が考案されました。そこでこの研究では、入退院時のsimple GDMTスコアを算出することで、当院における心不全薬物治療を評価することを目的としています。

診療を通じて得られた情報を使用しますので、新たな検査や調査をお願いすることはありません。

研究の対象となる方

2022年1月～2023年12月に当院で心不全治療を受けられた方

使用する試料・情報

年齢、性別、身長、体重、既往歴、服薬情報、入院期間、GDMT（ β 遮断薬、ACE阻害薬、ARB、ARNI、MRA、SGLT2阻害薬）投与量、血液検査（Na, K, Scr, eGFR, BNP, NT-proBNP）、血圧、心拍数、心エコー検査データ

使用開始予定日：2024年5月29日

研究予定期間

2024年5月29日～2025年12月31日

個人情報の取り扱い

研究情報は、許可された研究者のみが使用します。研究成果を学会等で発表予定ですが、個人が特定されないよう氏名等を削除した情報や集計結果を用いますので、プライバシーは守られます。

〔研究の情報管理責任者〕 薬剤部 西村知晃

〔当院の個人情報管理責任者〕 院長 中尾浩一

研究への協力について

研究目的にご自身の診療情報等を利用されることを希望されない場合は、研究対象とせず、利用を停止すると共に、収集した情報等も可能な限り削除します。本研究への協力は患者さんの治療とは関係が無く、ご協力いただけない場合も患者さんに不利益が生じることはありません。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、関連資料を閲覧することが出来ます。

問い合わせ先

済生会熊本病院 薬剤部 西村 知晃

住所：熊本市南区近見5丁目3番1号 電話：096-351-8000(代表)